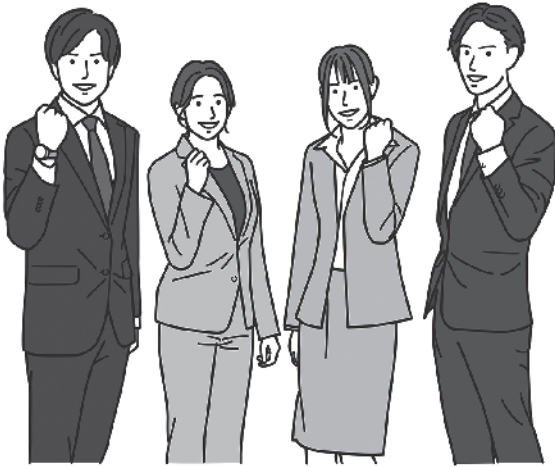


「県庁版社内ベンチャー制度（仮称）」 の立ち上げを検討



複雑化・多様化する社会課題に対応するためには、自ら課題を発掘し、解決策を企画し実行する、行動力ある職員が必要です。

そこで、公明党県議団は、民間企業などでは、やる気ある社員を起業家としてチャレンジさせる取組もあり、こうした制度を県にも構築すべきと提案しました。

これに対し、黒岩知事は、新たな取組として、「県庁版社内ベンチャー制度（仮称）」の立ち上げを検討すると答弁しました。

職員自らが、解決したいと強く思う課題について効果的な方策を企画・提案し、企業や団体等とも連携しながら、

実証から効果検証までやり抜く仕組みにする方向。

知事は「県として初の試みだが、やる気ある職員が成長できる画期的な制度となるよう取り組んでいく」としています。

災害時の福祉避難所設置へ支援

災害時に高齢者や障害者ら要配慮者の避難先となる福祉避難所。

公明党県議団では、市町村では対応が難しい災害時の要配慮者について、県による福祉避難所の設置など、直接支援することも想定すべきと提案しました。

黒岩知事は、「市町村が速やかに開設できるよう人材や資機材を支援するとともに、市町村が開設できない場合に備え、県が設置する検討も進める」と答弁。「盲ろう者や医療的ケア児ら市町村では十分な受け入れが困難な人たちの避難について、当事者の意見を聞いて、支援の在り方を検討する」としました。



Profile

谷口 和史 プロフィール

神奈川県議会議員 4 期目
公明党神奈川県議団 団長

委員会

総務政策常任委員会

LINE



facebook



X



Instagram



KAZUFUMI.TANIGUCHI

県政報告



ブログ



県議会控室

〒231-8588 横浜市中区日本大通1 神奈川県議会公明党控室 TEL:045-210-7630/FAX:045-210-8912